

2015MF J 全日本トライアル選手権シリーズ第6戦中部大会

公式通知 No.1

主催：中部モーターサイクルスポーツ協会

本大会は 2015 MFJ 国内競技規則及び全日本トライアル特別規則に従い下記の通り開催します。

開催日 平成 27 年 10 月 10 日（土）～ 10 月 11 日（日）

会場 愛知県岡崎市・キョウセイドライバーランド

＜タイムスケジュール＞ ※タイムスケジュールは天候その他の理由により変更される場合があります。

10 月 10 日（土）

10：00 ～	ゲートオープン
11：00 ～ 15：50	公式練習（公式練習場に限る。指定されたコースに従う事。）
12：00 ～ 15：00	セクション内立ち入り下見可能時間（ライダーのみ立ち入りを許可）
13：00 ～ 16：00	ライダー受付・車両検査（指定場所）（アシスタントの車両は除く）
16：15 ～ 16：30	ライダー・アシスタントミーティング

10 月 11 日（日）

06：20 ～	ゲートオープン
06：30 ～ 07：00	ライダー受付・車両検査（指定場所）（アシスタントの車両は除く）
06：50 ～	ウォームアップ（ウォームアップエリアに限る。）
07：00 ～ 07：15	ライダー・アシスタントミーティング
07：30 ～	国際 B 級 スタート（1 分おきに 2 台）
08：30 ～	オープントロフィー スタート（1 分おきに 1 台）
08：50 ～	国際 A 級スーパークラス スタート（1 分おきに 1 台）
09：30 ～	国際 A 級 スタート（1 分おきに 2 台）
14：50 ～	スペシャルセクション オープン
15：40 ～	表彰式（予定）

＜セクションと持ち時間＞

国際 A 級スーパークラス	12 セクション × 2 ラップ・・・5 時間 00 分（I A S 専用ゲート）
★国際 A 級スーパークラス SS	2 セクション × 1 ラップ・・・各セクションのトライ時間は 1 分 30 秒です。
国際 A 級	12 セクション × 2 ラップ・・・5 時間 00 分（I A 専用ゲート）
国際 B 級・EX125	12 セクション × 2 ラップ・・・5 時間 00 分（I B 専用ゲート）
レディース	8 セクション × 2 ラップ・・・4 時間 30 分（テープ内自由）

※全クラスとも第 1 ラップは 3 時間以内とします。

※ 全クラスともセクション持ち時間は 1 分とします(SS は特別規則を適用)。
(使用されるセクション・コースは公式プログラムに示されます。)

＜ コース ＞

1 周 約 4 km

＜ エントリー数 ＞

国際 A 級スーパークラス	13 名	
国際 A 級	44 名	
国際 B 級	67 名	
EX125	1 名	
レディース	4 名	合計 129 名

■ 会場入場について

- 10 日（土）のパドックへの入場は 10 時～22 時まで可（22 時以降閉門）とし、参加ライダーならびにアシスタントは、クレデンシャルカードをゲート係員に提示して入場すること。22 時以降に来場された方は、正門手前の駐車場にてゲートオープンまで待機する。
- 11 日（日・決勝日）は、終日入場ゲートにて係員が入場のチェックを行う為、入場券（パス）を提示しなければならない。
- レーシングサービス等、関係者の入場は、10 月 10 日（土）AM10:00 から大会本部で責任者が受け付けます。これ以前の入場はご遠慮ください。
- 大会前日の車中泊は、パドックまたは指定された駐車場に限る。これに反した場合、罰則が適用される。

■ ライダー受付・車検

- 両日とも、大会本部付近で行う。各自車検前に受付を済ませること。
- アシスタントの受付も行う。アシスタントの車両検査は行いませんが、MF J 公認車両・トライアル基本仕様を満たしていなければなりません。各自の責任において管理してください。違反の場合は走行禁止措置及び登録ライダーに罰則が適用されます。
- ヘルメットの検査も同時に行う。
- 音量測定は時間がかかることが予想されるので、早めに受けること。
- 各クラス指定されたゼッケンを装着してくる事。
- エキシビション 125 のゼッケンは青地に白文字（アシスタントは青地のみ。ナンバーなし）
- レディースのゼッケンはピンク地に赤文字（アシスタントはピンク地のみ。ナンバーなし）

■ スタート方式（SS のスタートはスペシャルセクション特別規則を参照する。）

- スタート時刻は 別紙公式通知No.2 参照
- アシスタントは登録したライダーと同時に指定された場所（スター台横に指定）からスタートすること。

■ セクションとコース パドック

- 開催される全てのクラスに、専用のゲートを採用する。「進行方向表示ゲート」も採用する。
- 車両の修理等、何らかの理由で競技途中に一旦パドックに戻る場合、エンジン停止状態で歩いて移動する場合は最短のルート（コースの逆走等）を可能とする。車両の「出口」からパドックに戻る事。パドックからコースに復帰する際はアシスタントコースの第①から順に移動しトラブルを起こした場所に戻り競技復帰すること。
- ライダーの移動コースは指定されたコースのみとする。したがって内側の「観客駐車場」等に侵入・横断等してはならない。違反した場合は罰則が適用される。（許可された場合を除く。）
- コースは一方通行とし、逆走は一切禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会で罰則が科せられる。但

し、SS とウォームアップエリアへの移動は除く。

5. パドックおよび外周路内は、いかなる場合も「徐行」して通行すること。違反した場合は罰則が適用される。
6. パドックおよび外周路内で車両整備をする場合は路面にオイル等が落ちない処置をする事（マット等を下に敷くこと）。

■ 燃料補給

1. 燃料の補給行為は、ライダーのパドックエリア（環境マット上）に限定して許可される。パドック以外の場所での燃料補給行為は失格となる。（燃料補給時は周りに火気がないか確認し、十分注意して行う事。）
2. 車両から燃料タンクを取り外してパドックへ移動する事も禁止します。

■ 車両保管

1. 検査が終了した車両は、ライダーがスタートまで保管する。ゴール後は、必ず車両を格納すること。
2. 会場内で、競技以外（許可された場所を除く）に車両を乗りまわした場合、罰則が適用される。（特にゴール後、厳密に適用します。）

■ タイムコントロール及び車両コントロール

1. スタート時のチェックはスタート台で行い、周回チェックはカード交換所付近に設置される。
2. ゴールタイムチェックは、全クラス各ラップとも、最終セクション出口付近に設けられる。

■ 採点カード

「カード交換所」は大会本部付近に設けられる。

■ バックマーカー

1. 2 ラップ目の最終ライダーがスタート地点を通過後、バックマーカーが入り、順次セクションを閉鎖する。
2. 閉鎖されたセクションはトライ忘れとみなし、競技規則「11-2-4 セクション見落とし（減点 10 点）」を適用する。

■ アシスタント

大会日及び大会前日、アシスタントはセクション内に入らないこと。（当該審判員に許可を得た場合を除く。）違反した場合は罰則を適用する。

■ ヘルプ

ライダーは競技中、他のライダーの“お助けマン”（失敗時の補助のみ）をすることが出来る。ただし、当該審判員の許可を得ること。この場合、アシスタントと同じ条件を満たし、1 名までとする。

■ 競技結果

1. 競技終了次第主催者は、競技結果を発表する。大会本部の公式スコアボードに示され場内アナウンスされる。
2. 結果が発表されたら、ライダーは自らの減点を確認すること。発表時刻から 20 分を経過後、正式結果とする。正式結果後の抗議は、理由の如何に関わらず受け付けしない。

■ 賞典

1. 国際 A 級スーパークラス、国際 A 級クラス、国際 B 級クラス、とも、1 位～6 位まで正賞。
2. 国際 A 級クラス、国際 B 級クラスの各クラス（スーパークラスを除く）にベストクリーン賞が与えられる。
3. 国際 A 級スーパークラスは、1 位～6 位まで、MFJ より賞金が贈呈される。
4. 国際 A 級スーパークラス出場者に対して、主催者より 1 万円のスターティングマネーが支払われます。

スペシャルセッション(以下 SS とする)特別規則

- ① 今大会は、「国際 A 級スーパークラス」に限り SS を設定する。
- ② SS は、SS① SS② が本部付近の 2 箇所を用意される。
- ③ SS は、大会前日から設定される。
- ④ 14 時 50 分になったら競技役員の指示に従い、全員 SS①のコリドーで待機していなければならない。
- ⑤ セクションは SS① SS② の順に係員の指示に従いトライすること。
SS は当日の第 1 ラップのスタート順にトライしなければならない。
SS①のトライが終わったライダーは係員の指示に従い待機所で待機する事。
- ⑥ SS セクション持ち時間 → 1 分 30 秒
- ⑦ ゴールタイムチェック → SS のゴールタイムチェックは無し。(SS のゴール時間は考慮しない。)
- ⑧ 係員の指示に従えない(指定された順番にセッション遅延無く IN 出来ない)場合は、ノートライとして減点 10 点となります。遅延行為を行ったとみなされた場合、罰則の対象となる場合があります。
- ⑨ セクション申告エスケープを認める。(減点 5 点)
- ⑩ 通常のセッション 2 ラップ終了後、アシスタントの車両はパドックにて保管、SS 時の移動に車両を使用することは禁止とします。違反した場合は罰則を適用する。
- ⑪ SS に限り、ヘルプ(お助けマン)を一人追加することを認める。(ただし、大会当日、ライダーまたはアシスタントで登録している者に限る。)
- ⑫ ライダー受付時に登録して許可書をもらうこと。(危険な箇所のヘルプ以外の行為は禁止する。)
- ⑬ SS 特別規則、その他規則で不明な事柄は、事前に大会本部で確認してください。
- ⑭ 14 時 50 分以降のセッション下見は禁止とする。(セッションテープの外からも含む。)

■ 本規則は、参加受理された日から有効になる。尚、本規則に示されていない事項は、2015 年トライアル競技規則、2015 年全日本選手権特別規則による。

＜ 付 則 ＞

■ 練習とセッション下見

1. 大会前日の下見(セッション内に入り)はライダーのみとします。(クレデンシャルカード携帯者に限る。)
2. 大会前日のセッション下見は、車両での移動を許可する(アシスタント含む)指定されたコースを走行する事。
3. 車両乗車時は必ずヘルメットを着用しなければならない。
4. セクション査察団の審査中、その付近への立ち入りはご遠慮ください。

■ 車両の洗車

1. 競技終了後の洗車は指定された場所(コース図参考)以外で行わないこと。パドックで車両の泥を落とすことは厳禁です。(パドック内での洗車は禁止。)
2. パドック周りを泥で汚した場合は、各自で掃除して帰ること。

■ 道路案内・その他

東名高速岡崎 IC より国道 1 号線を豊橋方面に向かい、ほたる橋南の交差点を左折 約 20 分

■ 宿泊案内 岡崎市観光協会のホームページを参考にして下さい。 <http://okazaki-kanko.jp/top.htm>

■ その他注意及び確認事項

1. 国際 A 級スーパークラスのライダーは、主催者の要望に基づくサイン会（上位 1 位～3 位）等のファンサービスに協力しなければならない。
2. 県道から会場への道路は、狭くて急なぼり坂です。4t のロング車での来場は出来ません。（コースターは OK。）
 - ライダーパドック及び駐車場はアスファルトのためペグが打てません。
 - ライダーパドックは外周路となりますので譲り合って駐車してください。（2 輪コースはアスファルト舗装工事をしたばかりですので使用できません。）汚すと次回から使用出来ないの十分注意してください。
 - テントを張る場合は必要以上に広く場所を取らず、常識のある範囲で行動をしてください。
 - 係員の指示に従い整列して駐車する事。マシンの下には必ず環境マットを敷くこと。
3. 会場入口には民家がありますので、夜遅く来場される方は静かに走行して下さい。
4. 会場には自販機（飲料水）はありますが、水道水は飲料用の水ではありません。必要な場合は各自で用意して下さい。
5. 会場での路面直火は禁止とします。
6. ゴミは各自で責任を持って処理してください。
7. 大会当日は飲食店が出店しますのでご利用ください。
8. 競技を終了したライダーは、観戦等のためにエンクロージャー内に入らない事。
9. 会場（キョウセイドライバースランド）での練習は 9 月 26 日（土）までとします。

例外

 9 月 27 日の中部トライアル選手権にエントリーしたライダーは、27 日 17 時まで練習可能とする。（指定場所のみ）
10. プレス（取材者）のバイクでの取材は禁止とさせていただきます。
11. この大会は、MFJ の補助を受けて運営されています。

■ 負傷者の搬送先 病院名「岡崎市民病院」愛知県岡崎市高隆寺町五所合 3-1 TEL 0564-21-8111

マシンの下には必ず環境マットを敷くこと。

環境マットは一般選手パドックで販売しています。

2m ￥500

売上金は東日本復興に募金いたします。